

遠野高等学校 図書だより

2020年2月発行 No10
福島県立遠野高等学校図書部

寒い日が続きます。しんと冷える日は、暖かい部屋で読書をするのもいいですね。
本を選ぶ時、暖かい環境でゆっくり読書をしたい時、ぜひ図書室も活用してください。



新着図書のお知らせ



『小説 アナと雪の女王2』

KADOKAWA



『ノンファンタジー』

HoneyWorks KADOKAWA



『medium 霊媒探偵城塚翡翠』

相沢沙呼 講談社



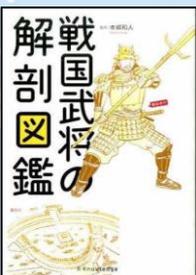
『仮面病棟』

知念実希人 実業之日本社



『半沢直樹 (3・4巻)』

池井戸潤 講談社



『戦国武将の解剖図鑑』

本郷和人 エクスナレッジ



『自衛隊防災BOOK2』

マガジンハウス



『もらって嬉しいチョコレートレシピ』

池井戸潤 講談社



『鐘よ鳴り響け』

古関裕而 集英社



『覚えておきたいオリンピックの顔』

本間康司 清水書院

お待たせしました！ 図書室に新しい本が入りました。今年度入る本はこれで最後になります。

大ヒット映画のノベライズ版、これからメディア化される本、本屋大賞ノミネート作など、様々な本が入りました。詳しくは「新着図書一覧」を見てください（図書室前や各階の掲示版にあります）

春休みは蔵書管理の都合上、貸出を行わない予定になっています。

読みたい本は早めに借りるのがおすすめです。みなさんの利用をお待ちしています。



本屋大賞ノミネート作 あります！

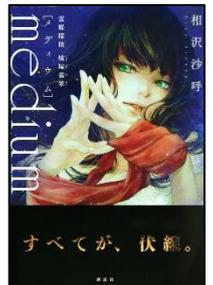
『線は、僕を描く』 ^{とがみひろまさ} 砥上裕将 (著) 講談社



両親を交通事故で亡くし、喪失感を抱えて生きる大学生・^{あおやまそうすけ}青山霜介。
彼はある日、バイト先で水墨画の巨匠・^{しのだござん}篠田湖山に出会う。
湖山はなぜか霜介のことを気に入り、「自分の弟子にする」と宣言。
最初は戸惑う霜介だったが、次第に水墨画の世界に魅了されていき……。
水墨画家としても活動する著者が描く、前代未聞の青春×水墨画小説。

『^{メディウム}medium 霊媒探偵 城塚翡翠』 ^{あいざわ さとこ} 相沢沙呼 (著) 講談社

警察に協力し、数々の事件を解決してきた推理作家・^{こうげつしろう}香月史郎。
彼は、とあるきっかけから霊媒師の女性・^{じょうづかひすい}城塚翡翠と知り合う。
死者の言葉を聞くことができる彼女だが、それだけでは事件の証拠にならない。
香月は霊媒と論理の力を組み合わせて事件に挑むが……。
「このミステリーがすごい！」など、三冠を達成した話題作。



全国の書店員が「いちばん！売りたい本」を選ぶ「本屋大賞」。

今年もノミネート作（10作）が発表されました。図書室には、上の2冊が蔵書として入っています。
もしかしたら、どちらかが大賞になるかも……。？ 気になる人はお早めに！

今月の特集



バレンタインデー



2月14日のバレンタインデーに合わせて、お菓子作りの本や「恋」に関する本を集めました。

甘いものからほろ苦いものまで、この季節にぜひ読んでみてください。

図書室の机（9類の棚の近く）で展開しています。